

# 地域づくり新戦略

## ● 講座のねらい

住民の行政ニーズが多様化し、また、地方分権の進展に伴って地域特性を生かした行政運営が求められている現状を正しく理解するとともに、自治体独自の政策を作り上げていくプロセスを体験し、自治体が取り組むべき地域づくり戦略に必要な思考方法や論理構築手法を学ぶ。

## ● 研修について

【対象者】 受講を希望する職員

1泊2日

【日程】 令和8年 1月 7日（水）～ 8日（木）

【会場】 自治研修センター

【予定人員】 40人

【講師】 九州地域間連携推進機構株式会社 田鹿 倫基 氏

## ● カリキュラム（2日間）

	午前	午後
1 日 目	(9:30～10:00) ・オリエンテーション  (10:00～12:00) ・問題の発見と課題の設定 ・戦略と戦術	(13:00～17:00) ・EBPM ①人口動態 ②地域経済 ・ロジカルシンキング ・システム思考 ・ラディカル思考
2 日 目	(9:00～12:00) ・行動経済学 ・仕掛け学 ・交渉スキル ・メディアリレーション	(13:00～16:00) ・データで見る鹿児島県 ・現場の取り組みの紹介  (16:00～) ・閉講

## ● 受講者の声

- 実際の取り組み事例をもとに、問題を解決していくために必要な考え方や具体的な手法について学ぶことができ、有意義な研修となった。
- リーサスを使った分析は初めて行ったので、参考になりました。今後も普段の業務に活かしたいと思いました。
- 地域づくりだけでなく、政策形成にかなり役立つものだと感じました。いまままで受講した研修の中で最も面白かったです。

## ● センター職員からの オススメポイント♪

元日南市マーケティング専門官の講師が、行政と連携して取り組んだ地域活性化の事例を紹介するほか、事例を踏まえながらデータ分析の手法の説明を行うため、地域づくり業務初心者の方でも分かりやすい講義です。